

大学は、地域の企業様より「敷居が高くて行きづらい」という話をよくお聞きました。それでは、敷居の高さを感じさせないにはどうしたらよいか。「現場に課題、問題点等ありましたら、先ずは聞かせてください」とのスタンスで企業さんにヒアリングする。そしてその会社の真の課題・問題点は何か、山梨大学が関われる専門な研究分野は何か、具体的にどの先生に相談すべきか。そのためには研究シーズをよく理解し、企業様のニーズを的確に捉えて、大学の研究シーズの中からどの研究者の研究シーズが、マッチングの可能性が高いか、目利きすることにかかっています。

お陰様で、相談企業様にも恵まれ、新たな共同研究の創出、大学との共同研究未経験先の開拓、仲介先を得ました。その 7 割程度は、共同研究未経験先でした。地域課題の解決につながった取組みなど創成することが、微力ではありますが実現できたと思っております。また少しでも地域の連携の裾野が広がったのであれば幸甚です。

その後、大学職員となり、共同研究等各種契約事務をはじめとして新技術情報クラブの皆様との連携強化、スタートアップへの取組みへの育成支援、また、コロナ禍のさ中の企業様へのコロナ基金へのご寄付のお願い等々、多岐にわたりまして皆様にお世話になりました。

銀行派遣 4 年 1 か月、大学職員として 4 年 3 か月、都合 8 年 4 か月の長きに亘り皆様にはお世話になりました。退職後は、大学時代から Jazz 喫茶に通い、いつかはサクスを吹いてみたいとの思いから、先日ついに音楽教室でアルトサクスを習い始めました。また甲府城のご案内仕隊のボランティア活動を更に深化させ、郷土の歴史等の知識を深め、伝えてゆきたい。なお甲府城のご案内は、日曜日に甲府城の天守台に来ていただければ、ご案内させていただきますのでお待ちしております。そしてあと一つは自分の健康年齢を考え、先ず国内旅行から、海外旅行に行きたい等々。人生の第 4 コーナーをもうひとつ走りして、今まで出来なかったこと、好きなことをひたすらやって行きたいと思います。

皆様、大変お世話になりました。感謝申し上げます。

インフォメーション 目次

01:	プレスリリース	(1 件)
02:	トピックス	(2 件)
03:	イベント情報	(1 件)
04:	山梨大学特許公開情報	(0 件)
05:	事務局からのお知らせ	

□ ■

■ 01	プレスリリース	(1 件)
------	---------	--------

◆「山梨大学個別技術相談会の開催について」のご案内

本学は株式会社山梨中央銀行との「包括的業務連携に関する協定」に基づく産学官金連携の取組みとして、「山梨大学個別技術相談会」を開催します。本相談会は、地域の事業者に対し大学における研究、ノウハウ、知見を紹介するとともに相談内容について提案・助言等を行い、大学の研究シーズと地域の事業者のニーズとのマッチングを図ることを目的としています。つきましては、貴報道枠でのご紹介および開催当日の取材についてご協力賜りますようお願いいたします。

【日 時】令和 6 年 11 月 12 日（火）・13 日（水）

10:00～17:00

【場 所】Takeda Street Base（タケダストリートベース）

※（甲府市武田 2-9-4YC 武田通ビル 1F）

【面談形式】山梨大学産学連携コーディネーターと事業者との面談を個別スペースで行い各種技術相談に応じます。

（1 社あたりの面談時間：約 50 分）

【共 催】株式会社山梨中央銀行

【参加企業】募集中

詳しい内容については、下記 URL よりご覧ください。

<https://www.scrs.yamanashi.ac.jp/event/4143/>

□ ■

■ 02	トピックス	(2 件)
------	-------	--------

◆工学部創立 100 周年記念式典を挙行

令和 6 年 9 月 28 日（土）、シャトレゼホテル談露館（甲府市）において、本学工学部創立 100 周年記念式典及び記念講演を挙行し、

卒業生など本学関係者も含め約 130 名が出席しました。

本式典は、本学工学部が大正 13 年（1924 年）設置の国立山梨高等工業学校に始まり発展を重ね、国立大学法人山梨大学工学部として今年度創立 100 周年を迎えたことを記念して開催されたものです。

詳しい内容については、下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/49999>

◆内田 誠水素・燃料電池ナノ材料研究センター教授が自動車技術会の技術部門貢献賞を受賞

令和 6 年 8 月 27 日（火）、内田 誠水素・燃料電池ナノ材料研究センター教授が、公益社団法人自動車技術会の 2023 年度技術部門貢献賞を受賞しました。

この賞は同会により平成 20 年（2008 年）に創設され、技術会議

傘下の部門委員会活動において多大な貢献を認められた研究者に授与されるものです。

内田教授は、「水素・燃料電池の研究において自動車業界の皆様方との交流は、大変楽しく有意義で欠かせません。今後も、自動車業界の発展につながる水素・燃料電池技術の構築に貢献していきたいと考えています」とコメントしています。

詳しい内容については、下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/50048>

□ ■

■ 03 イベント情報 (1 件)

◆「やまなし産学官連携研究交流事業産学官連携による研究発表会」

「やまなし産学官連携研究交流事業産学官連携による研究発表会」を山梨県立図書館にてリアル開催いたします。

山梨大学と山梨県公試験研究機関とが連携して、産学官の研究成果を紹介し、県内外の企業との研究開発の実施を推進するとともに、産学官連携への関心を深めていただくことを目的としております。ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

詳細につきましては、

大学 HP 令和 6 年度やまなし産学官連携研究交流事業

<https://www.scrs.yamanashi.ac.jp/cooperation/2807/>

をご覧ください。

【開催日時・スケジュール・お申込み】

◆開催日時・会場

日時：令和 6 年 10 月 23 日（水）13:00～17:00

会場：山梨県立図書館 1 階イベントスペース（山梨県甲府市北口 2 丁目 8-1）

※駐車場 1 時間無料

◆スケジュール

・開会式 13:00～13:15

・記念講演 13:15～14:00

「プロダクトデザインとその背景」～山梨の可能性～
大沼敦氏

(株式会社大沼デザインスタジオプロダクトデザイナー
東洋大学教授・産業技術センター客員研究員)

- ・研究発表 14:00～15:00 ミニプレゼン 8 件 (大学 3 件)
研究者による研究成果の発表
- ・研究公開 13:15～17:00 ポスター展示 35 件 (大学 15 件)
山梨大学や試験研究機関による研究成果をまとめたポスターの
展示

◆参加お申し込み

申込締切日 10 月 21 日 (月)

当日参加も可能ですが、事前にお申込みをお願いします。

下記 URL 参加申込書から申込下さい。

<https://forms.gle/SuPJVJtqftvfJQ1x9>

もしくは、リーフレットの QR コードよりお申し込みください。

□ ■

■ 05 事務局からお知らせ

◆技術課題等、ご相談について

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。

会員会社様の持っておられる技術課題を伺います。

ご希望の会員様がございましたら、事務局までお気軽に連絡してください。

■

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■ □ ■

■ □ ■

■ □ ■